

令和4年度
「海風の国」佐世保・小値賀 観光マイスター認定試験
【問題/解答用紙】(10/7 開催)

※設問文中の〇〇は文字数と関係ありません。

【小値賀】3問(問題1～3)

問題1 小値賀町野崎島にある旧野首教会は、明治41(1908)年、〇〇の手により完成したレンガ造りの教会です。信徒が去った今は、文化財として小値賀町が管理しています。〇〇を漢字・フルネームで答えよ。

答え 鉄川与助(ガイドブック p.5)

問題2 小値賀町にある〇〇は、幾万年もの間、絶え間なく打ち寄せる波の力により、海底火山の火口だった場所にできた半円の断崖で、まさに白砂青松の美しい風景が広がります。〇〇を答えよ。

答え 五両ダキ(ガイドブック p.5)

問題3 「〇〇大祭」は、毎年10月の12日～14日に島内で最も人口の多い笛吹地区で行われている、その年の五穀豊作を感謝する例大祭です。白装束に金色袴の男性が担いだお神輿が商店街を練り歩き、その後には各自治会の趣向を凝らした山車や奉納踊りの列が続きます。〇〇を答えよ。

答え 六社神社(大祭)(ガイドブック p.8)

【宇久島】3問(問4～6)

問題4 宇久島で最も高い〇〇は標高258.6mあり、五島最北端の展望台からは南西方角へ向けて五島列島を一望できます。空が澄み渡った晴天時には北東の方角に壱岐・対馬を望むこともでき、四季を問わず観光客で賑わいます。また展望台の反対側には愛宕地藏と観音様があり、苔むした石垣に取り囲まれた独特の雰囲気の中で、古くから親しまれている観音様を拝むことができます。〇〇を答えよ。

答え 城ヶ岳(ガイドブック p.8)

問題5 〇〇灯台は、宇久島の最北端の岬で、テレビCMの舞台になるなど、島を代表する絶好のロケーションにあり、草原の緑と海の青の中にそびえ立つ灯台です。〇〇を答えよ。

答え 対馬瀬(灯台)(ガイドブック p.8)

問題 6 宇久島では、島のさつま芋を使った五島を代表する昔ながらのおやつ「〇〇」づくりを体験できます。出来たてを味わえるのは宇久島での体験だけです。〇〇を答えよ。

答え かんころ餅（ガイドブック p.9）

【九十九島】4問（問題7～10）

問題 7 西海国立公園「九十九島」は、長さ 288 kmにもおよぶ日本有数の長さを誇るリアス海岸で、〇〇の島々が点在しています。〇〇に入る数字を答えよ。

答え 208（ガイドブック p.10）

問題8 2018年4月19日、九十九島湾は「世界で最も〇〇クラブ」に加盟認定されました。〇〇を答えよ。

答え 美しい湾（ガイドブック p.10）

問題9 数ある展望所の中で標高が最も低く、九十九島が眼前に広がり、迫力ある眺望が楽しめる〇〇展望所には、伊能忠敬が68歳の時に九十九島周辺を測量した時の行程等を示した案内板が設置されています。〇〇に入る展望所の名称を答えよ。

答え 船越（展望所）（ガイドブック p.11）

問題10 九十九島は、佐世保港の外側から北へ 25 kmにわたり島々が点在する海域のことで、島の密度は日本一といわれています。九十九島のほとんどが無人島ですが、有人島が4島あります。有人島の名前を全て答えよ。

答え 黒島・高島・前島・鵜泊（とうどまり）島（ガイドブック p.10）※2つ正解1点

【黒島】3問（問題11～13）

問題11 2018年7月、「長崎と天草地方の〇〇関連遺産」は世界文化遺産に登録されました。「黒島の集落」は構成資産のひとつです。〇〇に入るこの世界文化遺産の名称を答えよ。

答え 潜伏キリシタン（ガイドブック p.16）

問題12 根谷の〇〇は、1800年頃にこの島に移り住んだ人々が持ち込み植えたと言われていま
す。樹齢250年以上と推定され、根回り180cm、樹高10m以上の巨木で、長崎県でも
最大級です。10月～11月頃にかけて白い花を咲かせます。実から採れる油は食用油とし
て用いられ、昔は潜伏キリシタンの生活の一部を支えました。〇〇を答えよ。

答え サザンカ（ガイドブックP.16）

問題13 黒島にある〇〇岩脈は、県指定天然記念物で、約800万年前にできた総全長約320m
もある岩脈です。〇〇を答えよ。

答え 串ノ浜（岩脈）（ガイドブックP.16）

【九十九島北部・高島・相浦・小佐々・鹿町】3問（問題14～16）

問題14 東経129度33分、北緯33度12分に位置し、「日本〇〇の地」としてシンボル塔が
そびえる神崎鼻公園は、西海の海に抱かれた景勝地で、西北の海上に五島列島、平戸島を望
むことができます。〇〇を答えよ。

答え 本土最西端（ガイドブックp.20）

問題15 標高234mの〇〇に広がる〇〇公園では、4月から5月にかけて「〇〇つつじまつり」
が開催され、10万本のつつじが山の斜面を朱色に染める風景や、眼下に広がる九十九島北
部の眺望はまさに絶景です。〇〇を答えよ。

答え 長串山（なぐしやま）（ガイドブックp.20）

問題16 高島の南側にある〇〇山頂（標高136m）からは、平戸島から西彼杵半島を見渡す事が
できます。現在は山頂に「高島〇〇展望台」が設置され、美しい景色を一望することができ
ます。この展望台は、「九十九島八景」に選定されています。〇〇を答えよ。

答え 番岳（ばんだけ）（ガイドブックp.19）

【江迎】3問（問題17～19）

問題17 毎年、8月23日・24日の2日間、江迎町で開催される「〇〇まつり」。平成元（1989）年には「日本一に挑戦」と銘打ち、日本一高いと言われる灯籠タワーづくりに成功（高さ25m）。それまで1,200個だった街路の灯籠も人々の協力により約10,000個に増えており、その数でも日本一となっています。〇〇に入る祭りの名前を答えよ。

答え 江迎千灯籠（まつり）（ガイドブック p.23）

問題18 寿福寺の本尊は釈迦三尊が鎮まり、子どもが群がって遊んでいる水掛地蔵の信仰は、無垢な子どもの心にまで薫習（くんじゅう）しています。京都の庭師による庭園は見事で、初夏は〇〇新緑、秋には〇〇紅葉が楽しめます。〇〇を答えよ。

答え 逆さ（ガイドブック p.22）

問題19 「入り江で迎えるまちの駅 〇〇」は、古くから江迎地域の暮らしとともにあった「太田精米所」をリノベーションし、古民家としての良さを生かした、地域住民が主体となる「観光まちづくり」の拠点施設です。〇〇を答えよ。

答え おおたや（ガイドブック p.23）

【吉井・白岳高原・世知原・柚木】3問（問題20～22）

問題20 吉井町にあり佐々川に架かる〇〇橋は町の中心にあって交通の要所です。長さ36m、幅6.4mで大正11（1922）年3月に完成。今年100周年を迎えました。吉井町には数々の石橋がありますが、アーチ部分が二つある「眼鏡橋」構造のものは〇〇橋だけです。この石橋の名前を答えよ。

答え 樋口（橋）（ガイドブック p.24）

問題21 天空の宿「山暖簾」は、標高350mの県立自然公園の中に位置し、自然に囲まれた宿泊施設です。この建物は、世界的に有名な建築家〇〇氏の総合プロデュースにより、自然と近未来との融合をコンセプトに建てられました。〇〇を漢字・フルネームで答えよ。

答え 黒川紀章（ガイドブック p.27）

問題22 ○○寺には樹齢 260 年以上のオオムラザクラが植栽されています。これは宝暦 3 (1753) 年頃に平戸藩主から拝領したもので、平戸の亀岡神社から株分けしたと考えられています。また、里桜の変種で、花弁 (60~200) が非常に多いのが特徴です。咲き方も独特で、外花と内花に分かれた花が順に開きはじめる二段咲きをします。
○○に入る寺の名前を答えよ。

答え 西光 (寺) (さいこうじ) (ガイドブック p.26)

【三川内】3問 (問題23~25)

問題23 400年以上の歴史を持つ三川内焼を見て、買って、楽しむ、10月初旬開催の「○○」。会場には約40社が参加し、普段使いから美術品まで、3~4割ほど安く買うことができます。○○を正式名称で答えよ。

答え みかわち陶器市 ※みかわちが漢字の場合は× (ガイドブック p.32)

問題24 窯を築くときに使われた耐火煉瓦「○○」の廃材や、使い捨ての窯道具を赤土で固めて作った塀を○○塀 (別名:モウロ塀) と言います。すぐ近くの道は真ん中に段がついていますが、これは馬車で薪を運ぶ際に上り坂で馬が滑らないように工夫されたものです。
○○を答えよ。

答え トンバイ (ガイドブック P.31)

問題25 ○○神社は、三川内焼の祖、今村弥次兵衛正景/如猿 (じょえん) が祀られている神社です。○○に入る神社の名前を答えよ。

答え 陶祖 (神社) (ガイドブック P.32)

【早岐・宮】3問 (問題26~28)

問題26 早岐では、安土桃山時代から「海の幸・山の幸」を持ち寄って物々交換をしていたことから、自然発生的に「市」が立つようになりました。早岐茶市は、現在も5月の7・8・9日の初市から、中市、後市、○○市と4度に渡って毎年開催されています。○○を答えよ。

答え 梅 (市) (ガイドブック p.36)

問題27 第二次世界大戦末期に宮村国民学校の教師と児童が掘った防空壕が城間町にあります。
当時の校長先生の発案で、昭和18(1943)年8月29日～昭和20(1945)年8月15日の終戦まで掘り続けられました。この防空壕は〇〇と呼ばれています。
〇〇を答えよ。

答え 無窮洞(ガイドブックp.34)

問題28 〇〇橋は、海峡にかかる大橋のトップバッターとして、4年の歳月をかけ誕生しました。
針尾瀬戸(別名:伊ノ浦瀬戸)にかかる長さ約316mの日本初の長大橋です。〇〇を答えよ。

答え 西海(橋)(ガイドブックp35)

【俵ヶ浦半島・高後崎・針尾島】3問(問題29～31)

問題29 現在の「佐世保橋」は、かつて「〇〇橋」と呼ばれたこともあり、鎮守府と市街地を隔てる場所でもありました。橋を渡った先に鎮守府の門があり、そこから先が佐世保鎮守府の敷地で、一般市民は立ち入りが制限されていました。〇〇を答えよ。

答え 海軍(橋)(ガイドブックp40)

問題30 〇〇には昭和20(1945)年10月14日から昭和25(1950)年4月までに、軍人・軍属・一般法人あわせて、約140万人が引揚げにより上陸しました。
その後、恒久平和を願い、歴史的遺産として後世につたえるため、全国からの募金で昭和61(1986)年に「〇〇引揚記念平和公園」「〇〇引揚記念資料館」が建設されました。
〇〇に入る地名を答えよ。

答え 浦頭(ガイドブックp40・42)

問題31 〇〇施設(別名:針尾送信所・通称:針尾無線塔)は、大正11(1922)年、旧海軍の手によって4年の歳月をかけて建設された3本の塔で、今年建設100周年を迎えました。
高さは約136m、それぞれ300mの間隔をおいて正三角形に配置されています。
〇〇に入る建物の正式名称を答えよ。

答え 旧佐世保無線電信所(ガイドブックp42)

【佐世保市街】3問（問題32～34）

問題32 佐世保公園は、平成24（2012）年にアスレチックや滑り台などの大型遊具3基を備えた「〇〇パーク」が完成しました。〇〇を答えよ。

答え きらら（ガイドブックp.46）

問題33 西蓮寺の境内にある奇岩で、高さ10m、横幅20m、厚さ6mの岩に、直径5mと8mの穴があいています。その姿はまるで〇〇のようであることから〇〇岩と呼ばれています。〇〇に入る岩の名前を答えよ。

答え 眼鏡（岩）（ガイドブックp.45）

問題34 佐世保朝市や老舗の店舗等が位置する〇〇町では、近年、カフェや雑貨店など新たな店舗出店が増えています。若手店主が中心となり、〇〇町一帯を三ヶ町商店街、四ヶ町商店街、させぼ五番街に続く新たな街として発展することを目指して「〇〇6区」と名付け、「懐かしさと新しさが交差する6つ目のまち」をコンセプトに共通ロゴやホームページの製作、共通コンセプトでの新商品の開発など、地域や地域内の個店の活性化に向けた新たな取り組みが実施されています。〇〇に入る町名・地名を漢字で答えよ。

答え 万津 ※漢字記述のみ正解（ガイドブックp.47）

【観光施設】6問（問題35～40）

問題35 九十九島パールシーリゾートには、未来志向の環境や自然に優しいエコな船「九十九島海賊遊覧船【a】」や、海の女王をイメージした優雅な船体の「九十九島遊覧船【b】」をはじめ、ヨットセーリングやシーカヤックなど、豊富なクルージングメニューがあります。【a】【b】に入る名称を答えよ。

答え 【a】みらい 【b】パールクィーン（ガイドブックp.13）

問題36 〇〇（通称：森きらら）は、昭和36（1961）年に佐世保市亜熱帯動植物園として開園。現在では、日本本土最西端の動植物園として市民に親しまれています。広い敷地内には、ライオンなどの動物や、温室をはじめ園内の至る所に四季折々の花々が植栽されています。植物では特にバラ園が有名です。〇〇に入るこの施設の正式名称を答えよ。

答え 西海国立公園九十九島動植物園（ガイドブックp.14）

問題37 ハウステンボスの運河には、オランダ式の〇〇を採用し、大村湾の干満の差を利用することで、消費電力を削減しています。この自然環境へ配慮した総合的な省エネルギーが高く評価され、1997年に「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しています。〇〇を答えよ。

答え 水門（ガイドブックP.38）

問題38 ハウステンボスは、【a】年3月25日に開業し、令和4（2022）年に開業【b】周年を迎えました。【a】【b】を答えよ。 ※【a】の解答は、西暦・和暦どちらでも良い。

答え 【a】平成4年／1992年 【b】30周年（ガイドブックP.37）

問題39 〇〇には、現代の三川内焼の窯元や作家の作品と、初期から御用窯時代の逸品の数々が展示されています。〇〇を答えよ。

答え 三川内焼美術館（三川内焼伝統産業会館）（ガイドブックP.32）

問題40 〇〇は、旧日本海軍士官の集会所「佐世保水交社」跡地に、平成9（1997）年、その一部を修復して残し、建設された海上自衛隊佐世保史料館の愛称です。〇〇を答えよ。

答え セイルタワー（ガイドブックP.42）

【食・グルメ】3問（問題41～43）

問題41 海軍さんのビーフシチューは、日露戦争時の旧日本海軍連合艦隊司令長官として知られる東郷平八郎が、イギリス留学中に惚れ込んだビーフシチューを、佐世保ゆかりのメニューとして、「〇〇参考書」をもとに再現したものです。〇〇を答えよ。

答え 海軍割烹術（ガイドブックp.48）

問題42 港街佐世保にハンバーガーがやってきたのは、〇〇年頃のこと。当時、アメリカ海軍から直接レシピを聞いて作り始めたのがはじまりで、佐世保は日本における「ハンバーガー伝来の地」といわれています。〇〇に入る年を答えよ。西暦・和暦どちらでも良い。

答え 昭和25年／1950年（ガイドブックp.48）

問題43 ○○せんぺいの形は、縁起物である海亀のこうらにヒントを得た六角形。表には「○○」の文字。裏は、散りばめたピーナッツが美しい○○の大小の島影を表現しています。○○を答えよ。

答え 九十九島（ガイドブック p.48）

【物産】4問（問題44～47）

問題44 アジの魚肉と卵白を混ぜ合わせ、麦わらでくるんで蒸す小値賀の「○○かまぼこ」。アジの風味が詰まった手作りのかまぼこです。○○を答えよ。

答え すぼ（ガイドブック p.7）

問題45 ○○酒造は、天明7（1787）年の創業以来、江戸時代の建物を現在でも使用している城間町にある造り酒屋です。敷地内には、歴史を感じさせる建物が並んでおり、安政7（1860）年に建てられた母屋をはじめ、江戸時代末期建造の「瓶詰所」「旧むろ」「旧仕込蔵」、大正末期建造の「貯蔵蔵」など7棟が平成14（2002）年、国の登録有形文化財に登録されています。○○に入るこの酒造の名前を答えよ。

答え 梅ヶ枝（酒造）（ガイドブック p.34）

問題46 佐世保市で養殖される○○は、早摘みミカンを入れた特別な飼料を与え、自然豊かな九十九島の海で育てられています。○○をブランド名で答えよ。

答え 九十九島とらふぐ（ガイドブック p.15）

問題47 黒島の島めぐりには欠かすことのできない楽しみのひとつ○○。定番の黒島豆腐に黒島の新鮮野菜、お刺身はつままでもおいしい黒島のグルメです。○○を答えよ。

答え 島めし（ガイドブック p.17）

【その他】3問（問題48～50）

問題48 明治22（1889）年7月1日の「佐世保鎮守府」開庁以降、村から町を飛び越え、一躍市へと変わった「佐世保市」は、令和4（2022）年に市制施行〇〇周年を迎えました。〇〇を答えよ。

答え 120（ガイドブック掲載なし） ※市制施行の年については「ガイドブック p.2」を参照

問題49 昭和43（1968）年までは米海軍の住宅地となっており、その後ソフトボール場、水遊び場、噴水など、市民憩いの場として利用されていた「佐世保〇〇公園」が令和4（2022）年4月1日にリニューアルオープンしました。〇〇を答えよ。

答え 中央（ガイドブック p.46）

問題50 『「〇〇の国」暮らしを育む海舞台―浦々の四季で迎える西海物語―』
〇〇に入る言葉を答えよ。

答え 海風